

六ヶ所村地域家庭医療センターで診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	季節性インフルエンザに対するプライマリケア医による臨床診断の精度：回顧的観察研究		
2. 対象患者	2017年12月～2019年4月に六ヶ所村地域家庭医療センターで行われた「日本のプライマリケア医療機関における季節性インフルエンザに対する自己診断精度：横断研究」に参加した患者さま		
3. 対象となる期間	2021年 倫理委員会承認日 ～ 2022年 12月 30日		
4. 実施診療科等	六ヶ所村地域家庭医療センター		
5. 研究責任者	氏名	米田 博輝	所属 弘前大学大学院医学研究科 総合地域医療推進学講座
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	弘前大学大学院医学研究科 総合地域医療推進学講座		
7. 研究の意義	季節性インフルエンザ(日本では、主に冬季に流行する一般的なインフルエンザ感染症のこと)は、必ずしも検査を行わなくても、患者さまからの情報や流行の状況に基づいて、医師は臨床診断することできるとされています。しかしながら、医師による季節性インフルエンザに対する臨床診断の正確さを詳しく分析した研究はほとんどありません。医師による診断の正確さを分析し、その診断に影響する要因を明らかにすることで、合理的に臨床診断を活用することが期待できます。		
8. 研究の目的	プライマリケア医による季節性インフルエンザの臨床診断の精度を検証すること。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合の方法等)	対象となった患者さまの、施行済みの研究データと診療カルテの情報より、以下の2種類のデータを抽出します。 1) カルテより以下を抽出します：患者診察後かつインフルエンザ感染症迅速検査実施前において、季節性インフルエンザに対する医師の臨床診断の正確性を表す数値(パーセント) 2) 施行済みの研究データから以下を抽出します：年齢、性別、季節性インフルエンザの既往歴、季節性インフルエンザの予防接種状況、医療機関訪問前の服薬歴、臨床所見(クリニックでの腋窩温度、自宅での腋窩温度、クリニックでの脈拍数)、臨床症状(頭痛、鼻汁、咳、関節・筋肉痛、疲労感、発熱歴[急性または突然、段階的]、症状の発症時期、症状の重症度[通常の風邪にかかっていることと比較])、インフルエンザウイルス抗原検出迅速検査(迅速診断キット)の測定時間、迅速診断キットの結果、医師の最終診断		
10. 個人情報の保護	データを解析する際には、カルテの番号や氏名が記載されていないデータを用いて処理を行います。研究成果を公表する際には、個人情報を使用しないため、参加者が特定されることはありません。		
11. 利益相反に関する状況	研究代表者、及び共同研究者に対して、特定の団体・企業から個人的な資金提供や便宜が行われることは無く、本課題は総合地域医療推進学講座、六ヶ所村地域家庭医療センター、弘前大学医学部付属病院総合診療部、総合診療医学講座の研究スタッフにより公正に実施されます。		
12. 連絡先	弘前大学大学院医学研究科 総合地域医療推進学講座 米田 博輝		
	電話	0172-33-5111(代表)	FAX - -